寫眞週報

內閣情報部編輯
三月一日・第五十四號・十セン

昭和十二年　月十一日第三種郵便物認可　昭和十四年三月一日發行（毎週一回水曜日發行）第五十四號

白衣と桃のお節句

滿洲國建國七周年

王道樂土、五族協和の五色旗高く、滿洲國が誕生してから滿七年、支那事變のさ中にその建國記念日を迎へる事は、誠に感慨無量なるものがある。

今や時局は新段階に入り、東亞新秩序の建設は本格的に押し進められねばならない。この時にあたつてわが國及び更生支那と共に東亞新秩序の主要なる一環をなす滿洲國が建國以來政治、經濟、文化の各方面に目覺ましい發展を遂げ、さきには日、獨、伊、西、サルバドル、及びハンガリーの承認を得、ポーランドとは領事の交換を見、二月廿四日には日獨伊防共協定參加議定書に調印する等、益々國際的地位を高揚しつゝあることはまことに意義深いことゝ言はねばならない。

かくのごとき滿洲國の發展に從ひ、皇帝陛下には御政務いよ〳〵御多端にわたらせられ、御避寒も御取止めになり、毎朝早くから御軍裝で政務室に御出ましになり一切の政務を御執り遊ばされる。國軍の整備、産業五ケ年計畫には特に御心を用ひさせられ、昨夏は奉天陸軍訓練所に國軍の訓練振りを御閲兵、また撫順の炭坑、鞍山の製鐵所を親しく御視察遊ばされた。支那事變については前線に於けるわが將兵の奮闘、わが銃後の活動等に殊の外御關心をもたれ、日滿支三國の共榮、東亞新秩序建設の大業完成を切望せられてゐると承る。

われらはこゝに皇帝陛下の下、滿洲國の健全なる發展を心から祈つてやまない

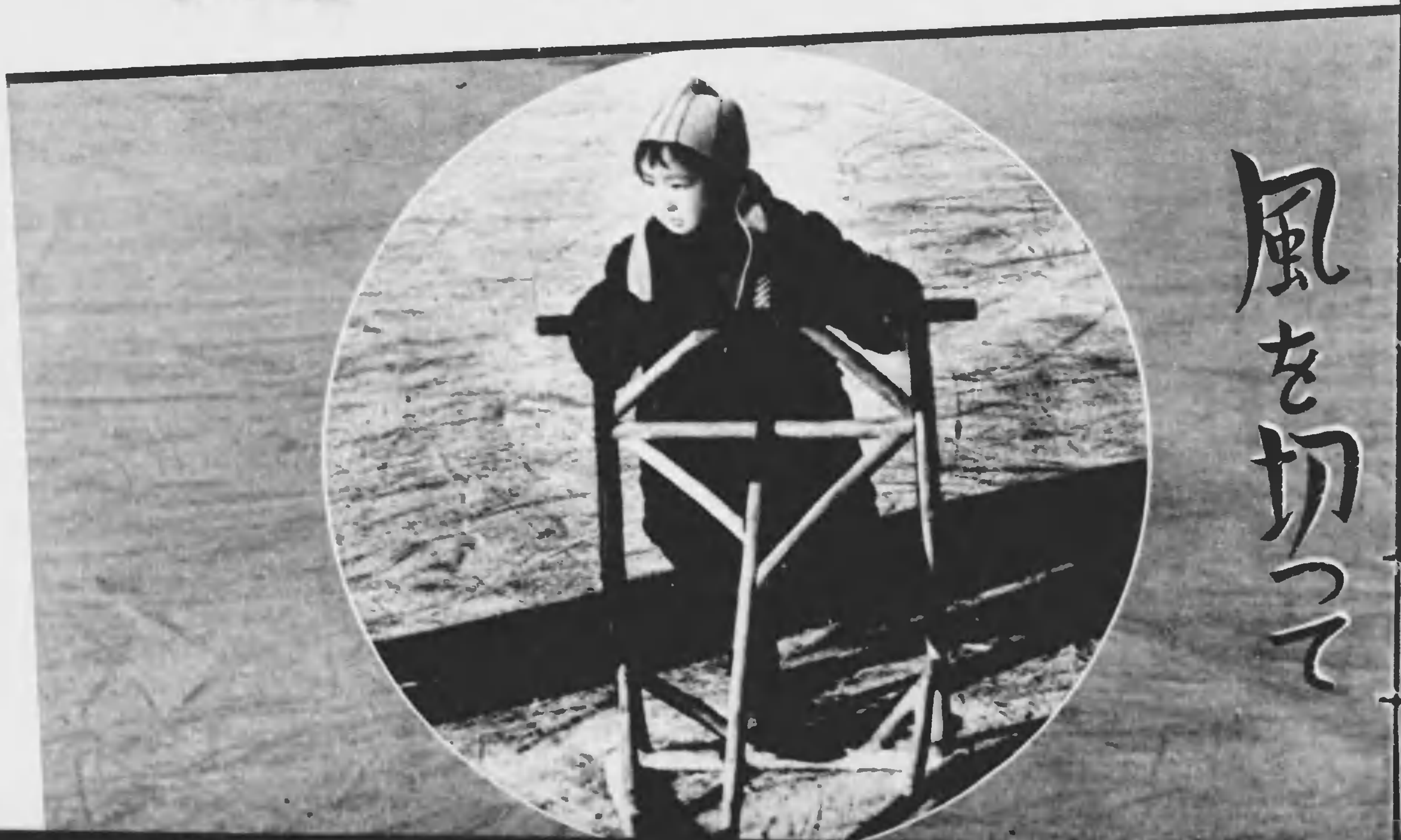
同盟通信社

潮ぬるむ
春
船の旅
臺灣・天津・大連・小笠原・樺太・千島航路經營
近海郵船
東京・丸ノ內

こゝは北京中央公園、夏はボート遊びに賑はつた池の面に、冬は氷が固く張りつめて恰好のスケート場漢装の姑娘が日本娘と手を取り合ひ男のスケーターに混つてキヤッキヤと騒ぎながら滑つてゐる。

このほは日本娘の数もめつきりふえた。姑娘の顔も甦つたやうに明るい。冬の陽が興亜の春を囁いで氷面にまぶしく輝き、歓声にはわきかへる。

姑娘は風を切って



アジア歴史資料セン
Japan Center for Asian Historical
http://www.jacar.go.jp/

春は太倉にも

⇧ 太倉城内

⇦ 施米に集る人々

家々の復興もすゝむ ⇩

上海から西北へ南京街道に沿つて約四十五キロ、「大地」の舞臺面を思はせるやうなのどかな田園の中におちついた城壁にかこまれた街、太倉に、身を投げうつて信仰の衣に難民を温く包んでゐる一日本人牧師がゐる。キリスト教福音派若尾金造師は支那民衆の幸福のため萬難を排し、安寧秩序の再建に向つて闘つてゐる。

五十六歳の若尾師は昨年十一月、一人のキリスト教信徒として日支のくさびにならうと大きな抱負を胸にいだいて妻子をひきつれて大陸に渡つた。そして十二月には支那人はかりの街、太倉の城内に落ちつき、直ちに、「憩の家」の建設に獨力着手した。

「憩の家」は人々の共同集會所でもあり、支那の子供たちの學校ともなり、又わが皇軍將士の休憩所でもある。

それまで日本の郷里、山梨縣でひたすら敬虔なる一信徒として南岳莊といふ模範農村の試驗所を經營してきた若尾師はこの太倉にきた實に最初の日本人居住者であり、こゝの土となるべく決意した最初のキリスト教布教師でもあつたのだ。

聖職の尊い使命は硝煙の後にもすでに芽生えてきてゐる。──キリスト教徒若尾師はかつて本誌第四十一號で紹介した佛教徒として大陸の經營に献身する禪僧上河田行誠師と好一對であらう。

太倉の街にどつしりと根を下した師の活躍は着々のび出した。食へない支那民衆には米を施し、薄倖な人々の味方となり父となつてその家庭の復興に協力し、あるひは醫師ともなり、あるひは夫妻で學校の先生ともなり、今ではこの街の押しも押されもせぬ指導者となつた。

和平の光がこの街の人々の頭上に恵むのも遠くはないであらう。

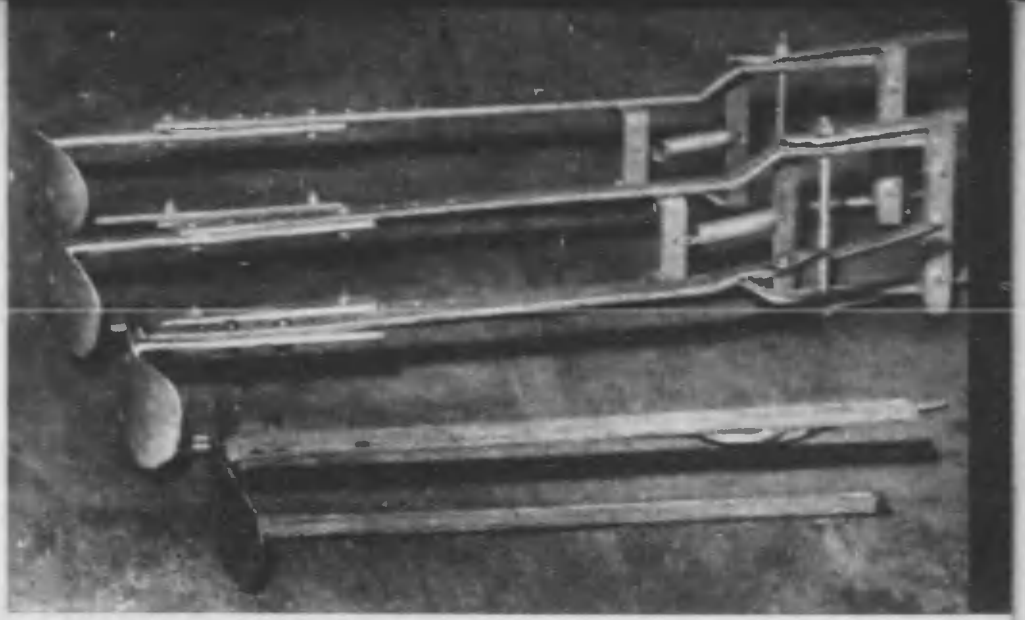
⇧ 人々に主の教へを說く若尾師

⇦ 「憩の家」に設けられた教室 ⇩

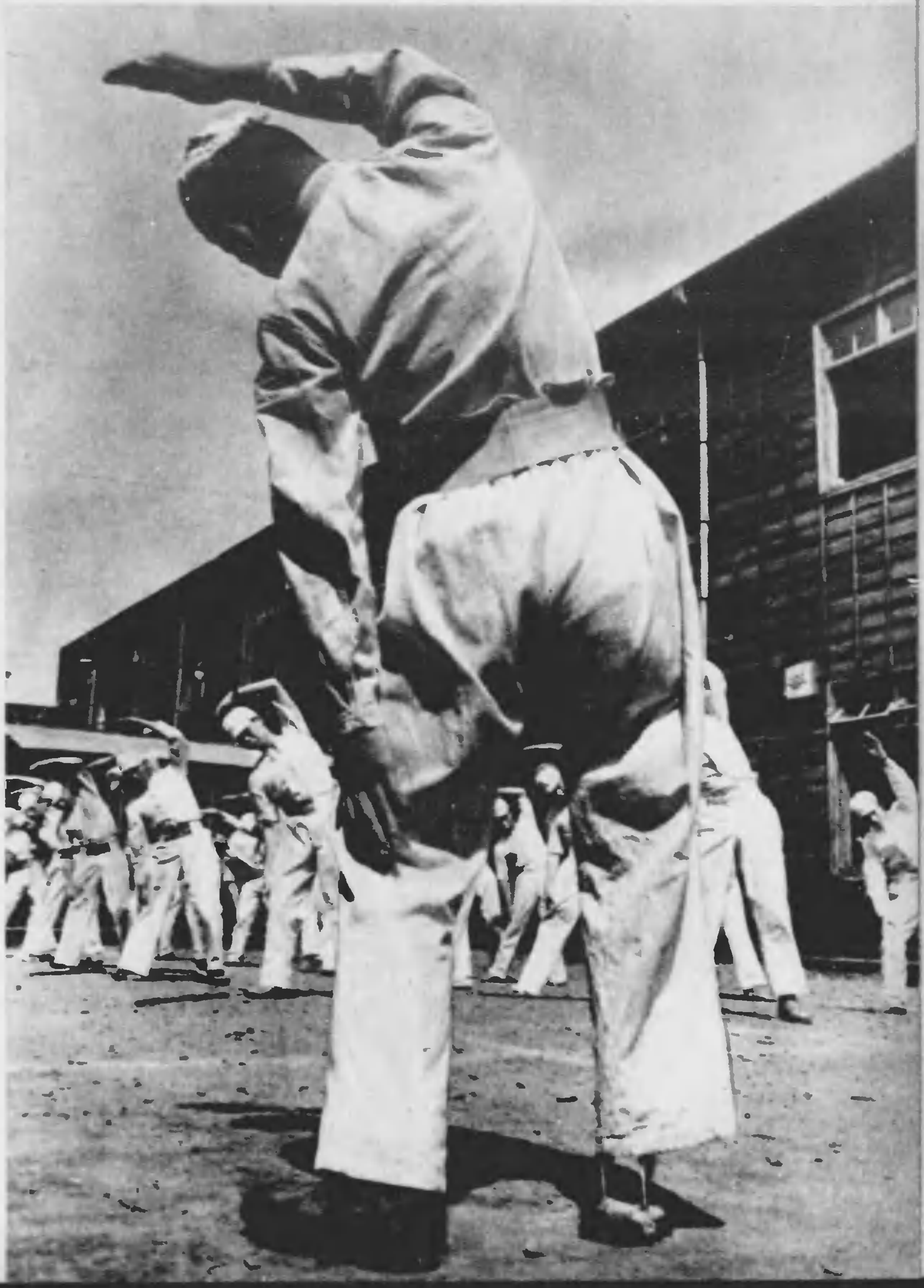
撮影 上海プレス・ユニオン

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

わが鐵腕鐵脚部隊



⇨わが訓練義足は鐵製の至極簡單なものであるが、これでバレー・ボールもスキーも普通人に劣らぬ成績をあげてゐる。從來の固定制動器式を改良、膝關節に取りつけた三段の屈伸可動裝置が世界に比類のないものである。



⇦既に聖戰に捧げた命、鐵脚に人生再出發の門出でもある。義足も輕く散策する白衣勇士の胸には甦生の意氣が溢れてゐる。

⇨病床を蹴つた勇士は輕快なラヂオ體操に再生の一擧手一投足が始まる。硬化した筋肉は徐々にほぐれ額に滲む汗に限りなき歡喜が湧く。

わが陸軍の新式訓練義肢は既に自轉車競走（本誌第四十號所載）に、種々なスポーツに、擧劍に普通人にも劣らぬ機能を發揮し、今や世界に義肢製作技術の優秀さを誇るに至つた。

義肢製作技術の發達經路は何れの國においても戰爭によつて四肢を失つた勇士が對象となつて研究が進められたもので戰爭の經驗を積むごとに進歩發達を遂げて來たものである。

わが國義肢の歴史は戰國時代に木、竹を以て四肢の不自由を補つたと記されてゐるが、近代的な義足は明治二年にはじめてオランダからわが國に紹介された。その後明治十年の西南の役に官軍が傷兵に義肢を下附したことから實用として用ひられるやうになつた。

一方諸外國の義肢は、世界大戰までは何れの國も屈伸の不自然な棒狀義肢で何ら技術的な發達はみられなかつた。しかし大戰の勃發とゝもに四肢を失つた傷兵の夥しい增加から義肢の製作は社會問題の急務として醫師、技術者の眞摯な協力研究によつて行はれた。こゝに從來の棒狀義肢から制動器による屈伸に成功し、傷害者に對して或程度の職業的機能を與へることが出來た。この義肢が現在まで世界の最高のものとして廣く使用されてゐた。

歐米の義肢に比べ遙かに優秀なわが陸軍の訓練義肢の機能は大戰當時の義肢にみられた制動器中心の屈伸を改良したものである。義足は大腿筋の生理作用に該當するやうに膝關節部に三階段の屈曲位を設け、これに新しい樣式の彈撥器を附着した。徐々に加はる體重は膝關節部屈曲位に於ける十度、四十五度、七十度の屈曲階段に作用し、彈撥器が持つ彈力性とゝもに柔かい屈伸と安定が保たれるものである。また義手は健康な手の補助手となつて常に健康な手の運動に順應するやうに製作され、また關節部の運動は固定の出來る裝置がある。

過般長野縣上林スキー場で行はれた新式訓練義肢による白衣勇士のスキー訓練は滑降に、方向轉換に、ジャムプに白銀を縦橫に踏みにじり義肢によるスキーの世界記錄を樹立するまでに飛躍した。

しかしこの記錄樹立には義肢の精巧さとゝもに今次聖戰が生んだ皇軍將士の精神修養―戰場魂の發露がある。四肢を失ひ肉體は完全でなくても『魂』は健全なものである。こゝに肉體の不自由を補ふ義肢と相俟つて積雪膝を沒する銀嶺を征服した不屈の戰場魂がまた義肢の世界的名聲を高めた重大な原因といはねばならぬ。

⇦『前へ……進め』戰場で聽いたあの時から何ケ月振りで聽く樂しい號令であらうか『俺等は行進が出來るんだ』――隊列も亂れず踏み出す一足毎に愉悅に綻ぶ顏々。

⇦『よう、しつかり。』『ぐんと飛び上らなきや……』二階から送る同僚の聲援はきびしい。ゲームに打込む鬪爭心は戰場魂の甦つた烈々天を衝く概を示し、もはや義足は義手は彼等の腦中にない。

攝影　土門　拳

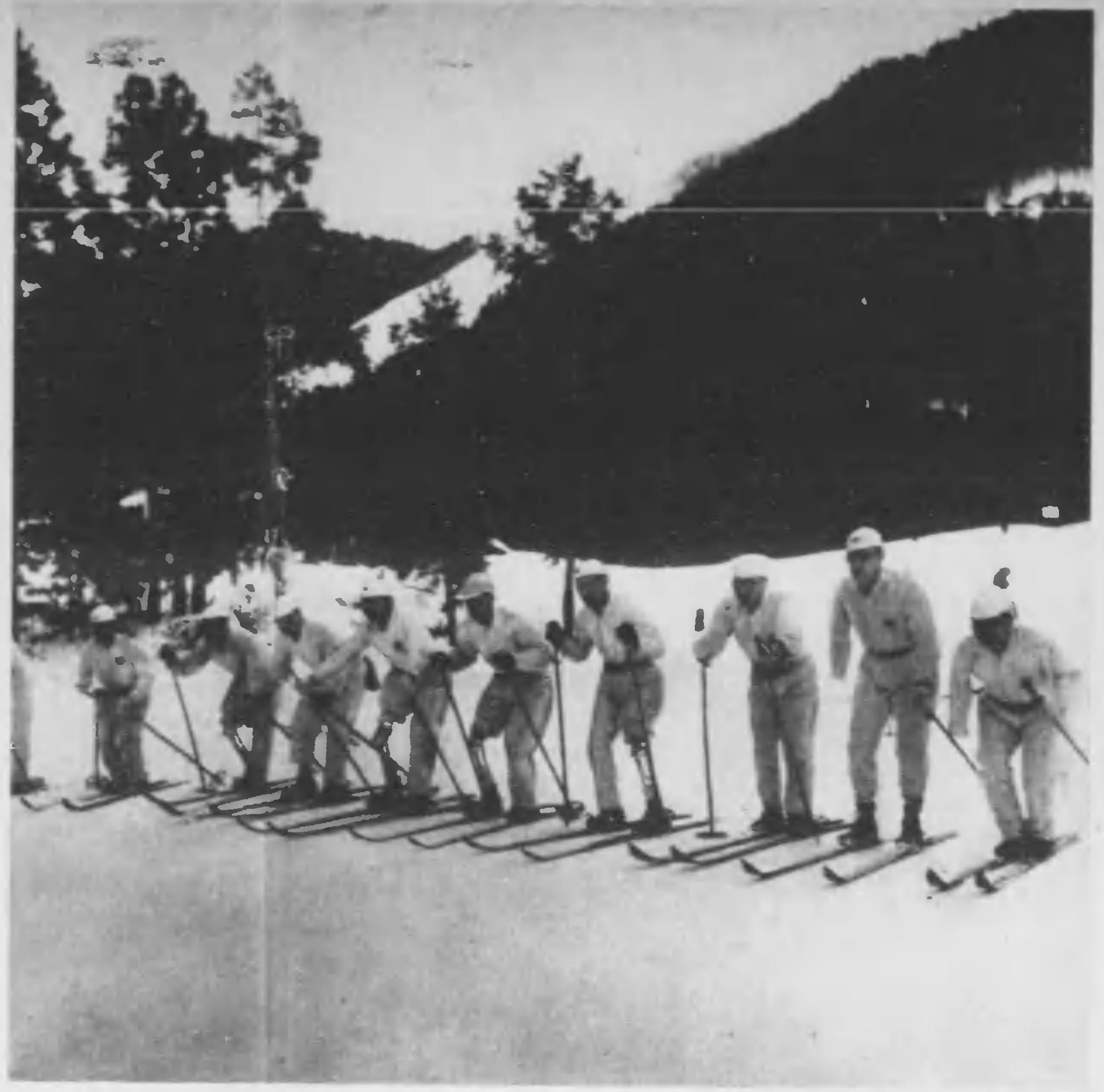
アジア歴史資料センター Japan Center for Asian Historical Records www.jacar.go.jp

わが鐵腕 鐵脚部隊

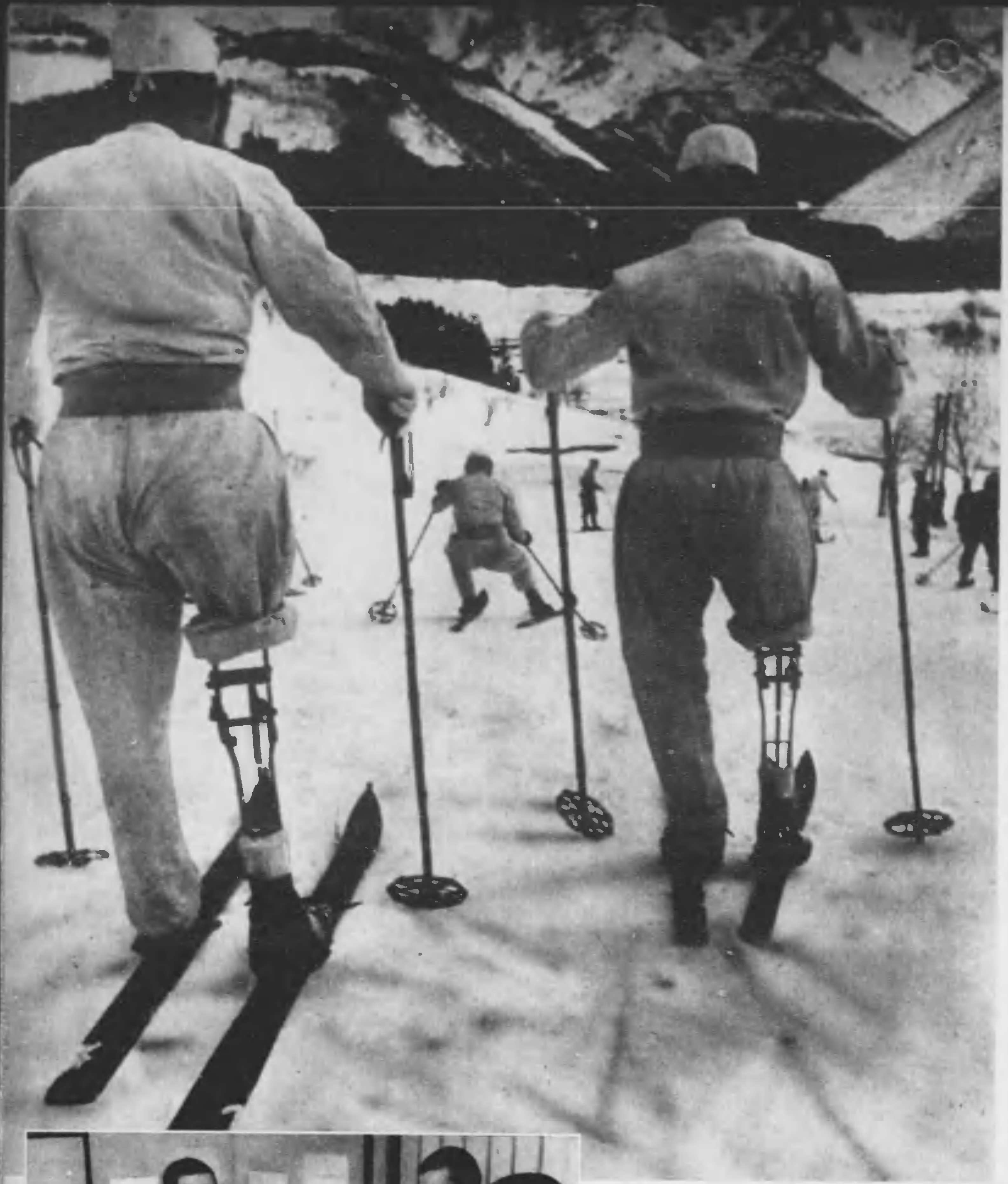
⇗『さあ、出かけるぞ』白銀に陽光さす上林スキー場の朝、四肢を失つた勇士は義肢のスキー滑走による世界記録樹立を目ざし、附添ひの看護兵、女中さん達に勞はられ旅館を出發する。

⇨『スキーを肩に勇士達は足取りも輕く白銀を踏んで山麓のスロープへ、快晴の志賀高原は美しく、澄んだ冬の光は勇士等を祝福してゐる。

⇦滑降準備！　土地の世話人たちはわがことのやうに『しつかり滑つて下さい』と勇士にスキーをつけてゐる。ストックを握る手は、『やるぞ』といつか力を入れてゐる。



⇧『義肢で滑るんではない、魂で滑るんだ』訓練義肢生みの親、保利軍醫大尉の凛とした訓示。『進め』の號令一下勇士たちは銀嶺上にくつきりとシュプールを描き鐵脚スキー部隊の凱歌を上げた。



⇦スキーをはき、ストックを握れば一人前のスキーヤーである。前の勇士は雪煙り上げて滑走した。『よし俺等も行くぞ』――銀の斜面は勇士を招いてゐる。

『義肢スキーは出來るか』――義肢スキーによる世界記録をめざして過般保利軍醫大尉に引率された臨時第一陸軍病院の白衣勇士スキー隊は長野縣上林スキー場に向つた。

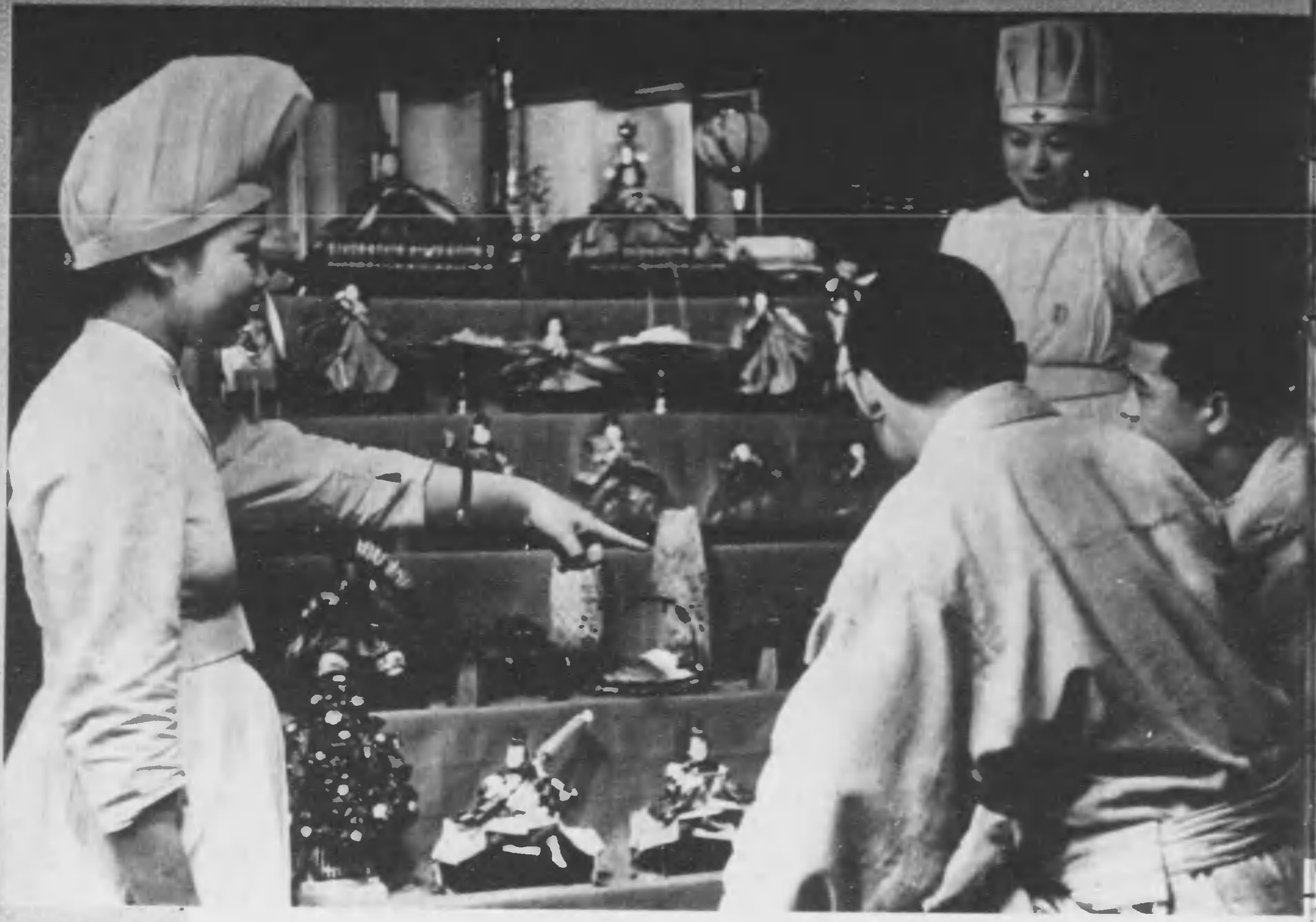
義足にスキーをつけた勇士、義手にストックを握つた勇士は『進め』の號令一下白銀を蹴つて元氣一杯スロープを滑降した。銀嶺には幾條ものシュプールがくつきりと描かれ、ゲレンデを圍むスキーヤー、觀衆の群からは『萬歳、萬歳』の聲が上り、遂に義肢によるスキー滑走といふ世界記録は作られたのである。

⇦直滑降に、方向轉換に、ジャムプに白銀上を縱横に疾驅した勇士はコタツを圍んでスキーの快味を語り合つてゐる『オイ、義肢のジャムプは世界無比ちやらう』『義肢の尻餅も類がないぞ』

撮影　古賀乾一

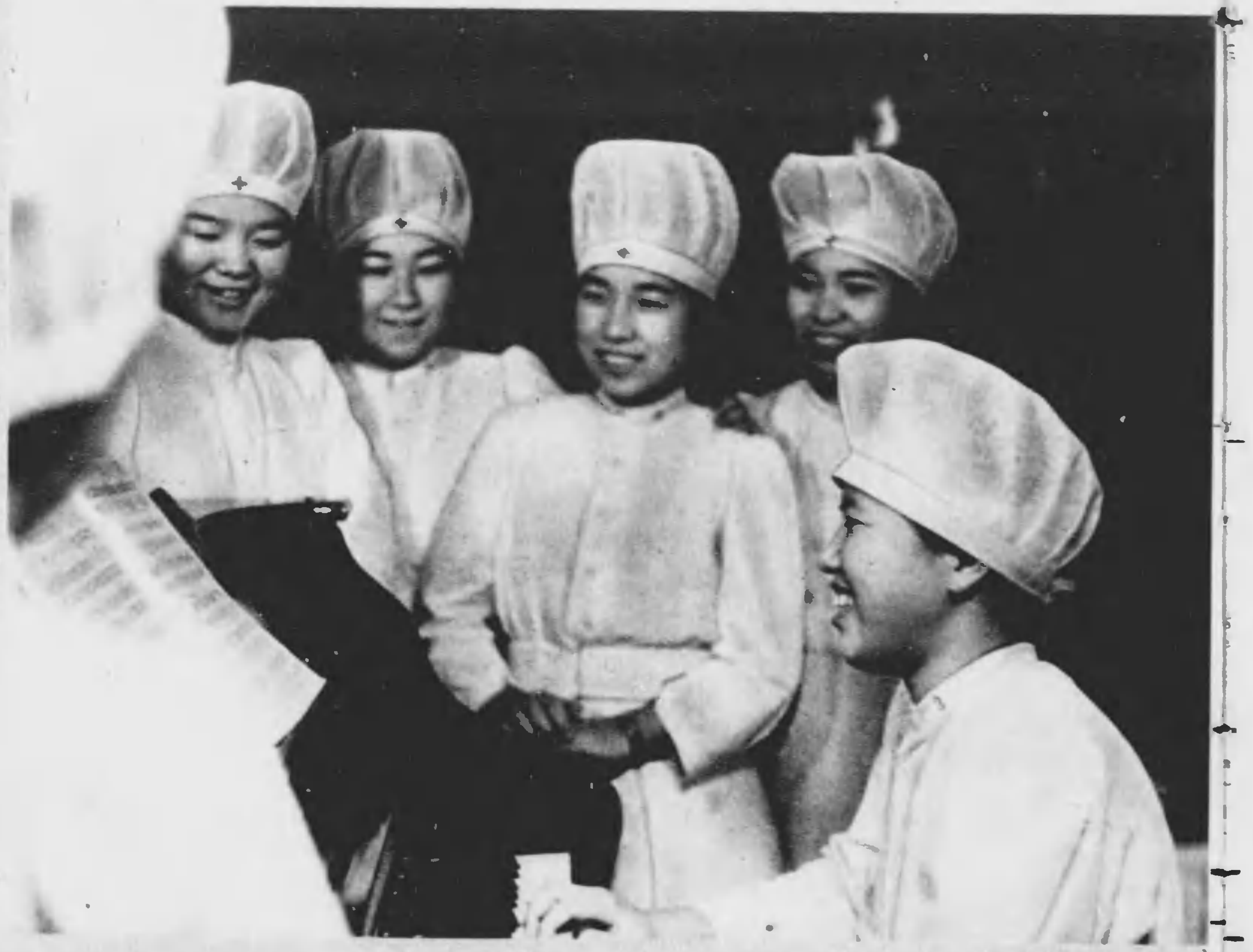
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

白衣と桃のお節句

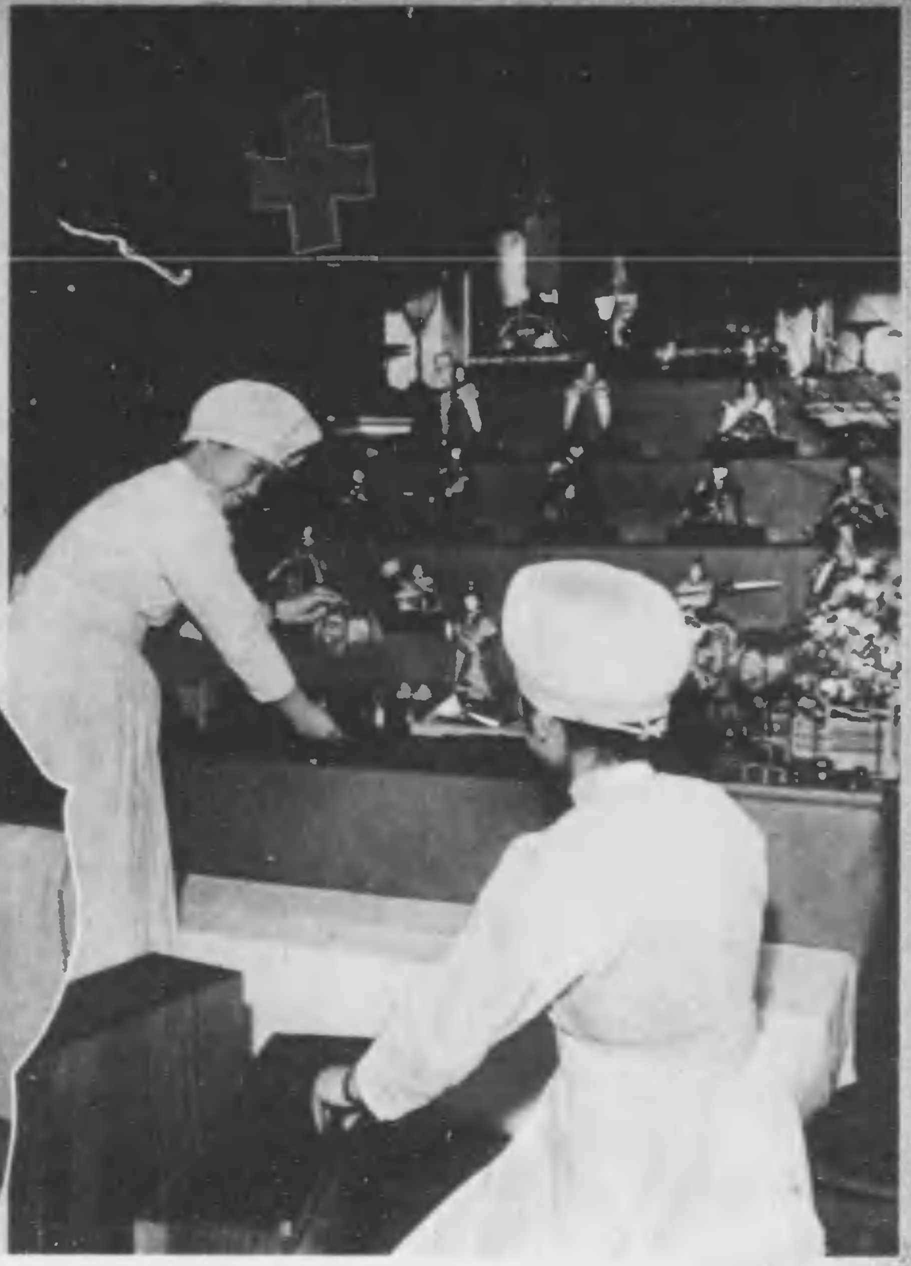


⇧「うわあ、きれいに飾つたなあ」案内されてきた白衣の勇士は相好を崩して自分のお節句みたいに喜ぶ。彼女たちはいつでも白衣の勇士と喜びを分つことを忘れない

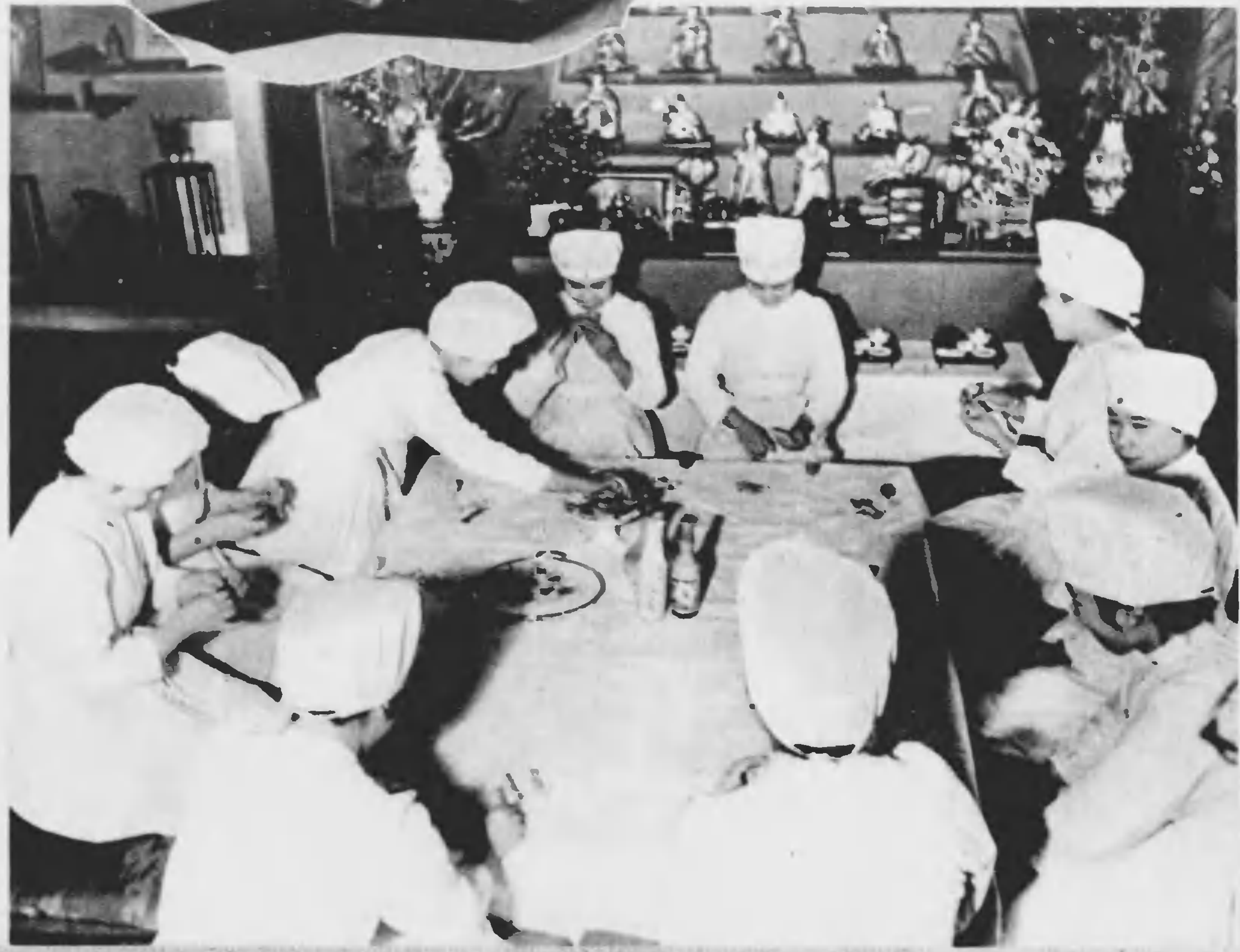
撮影　菊池俊三郎



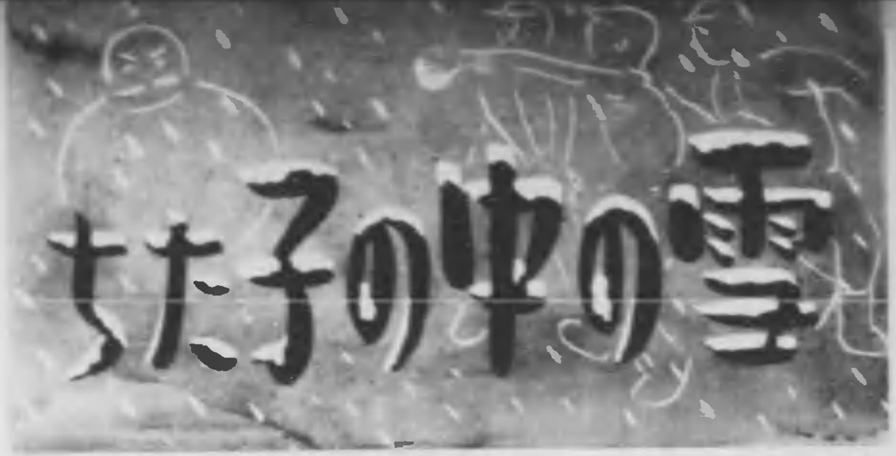
⇨白酒にほんのりと頬を染めて、彼女たちは朗らかに歌ひ出す『お雛さまのお祭に、あられ、菱餅、赤毛氈……』懐しい雛祭歌が、彼女たちを子供の心にかへしつゝ春の夜を長閑に流れてゆく。



⇧「ボンボリはこゝでいゝんでしよ」うれしいお雛壇の飾りつけ。赤十字の幔幕が春風を孕んでそよと揺れる。桃の花も笑つてゐる。



⇦贅沢なお膳こそ[illegible]ないけれど、[illegible]！の白酒と御菓子で心ゆくばかりの楽しいお節句の夕、さつきまでの激務もさらりと忘れて「いゝ？　こぼれるわよ」「わたし、お白酒なんかのんで酔はないかしら」五人囃しがうしろで笑つてゐる。



雪の中の子たち

長野縣大豆島尋常高等小學校の日本精神發揚週間行事

日本を盟主とする新東亞の黎明は訪れてゐる。長期建設の大旆の下にわれ／＼銃後國民はこぞつて堅忍持久事に當り東亞新秩序の建設に邁進する秋である。過般行はれた日本精神發揚週間にもこの趣旨が全國にゆきわたつた。こゝに紹介するものは同週間に行はれた長野縣大豆島尋常高等小學校兒童達の眞摯な行事である。

⇨雪に埋れた學校でいたいけな兒童達は戰地で働いてゐる兵隊さん達を慰めようとみんな仲良く慰問畫をかきました。

撮影　長野市　清水秀二

⇨高等科の女生徒は屑籠片手に市内の紙屑を集めました。上下の質別に整理した紙屑は炭俵につめました。鮮かな手捌きは犬晴れ一家の主婦代理です。

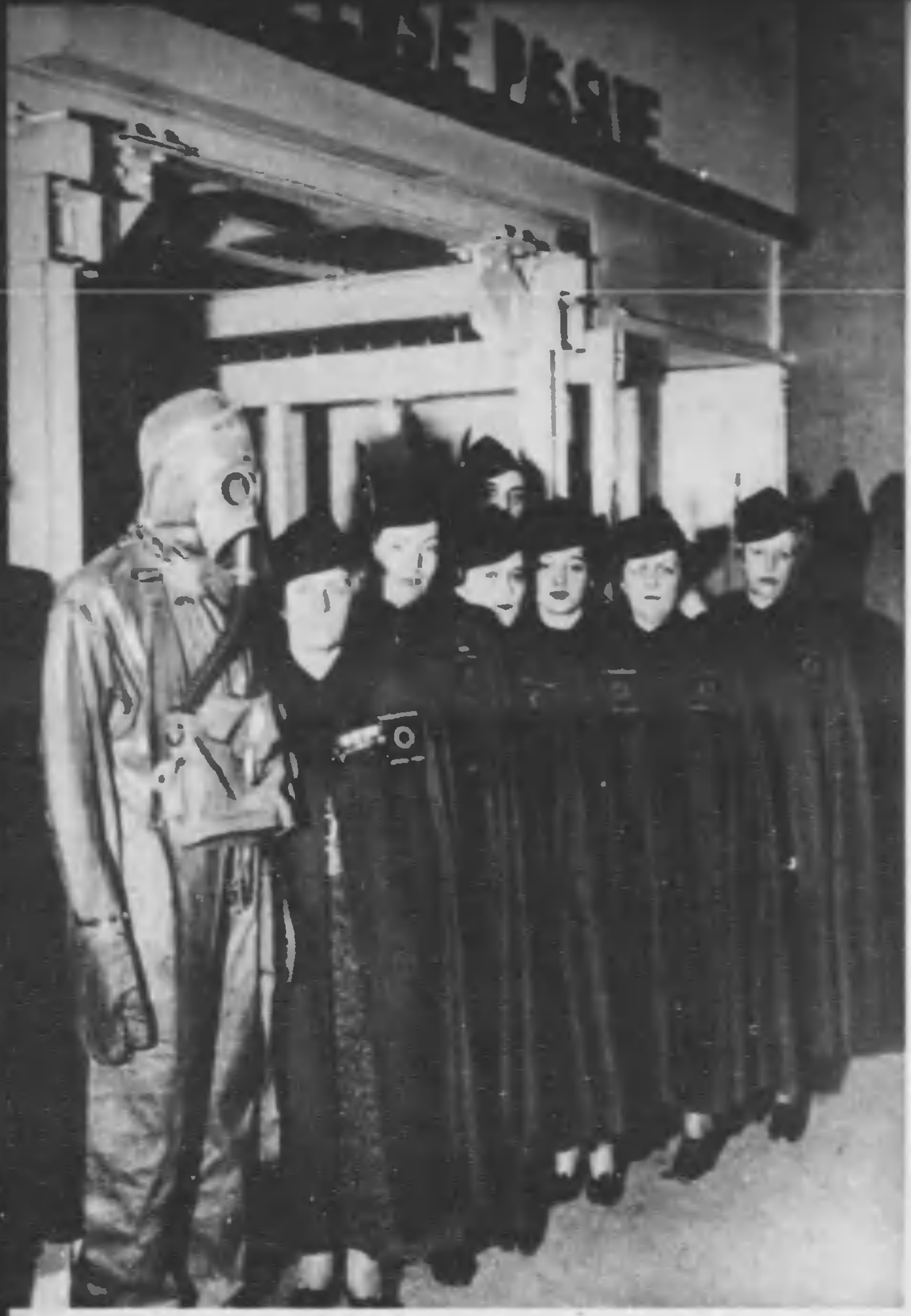
⇩『わたしは新聞よ』『あなた藥罐ね』『僕は古バケツだ』廢品回收風景にみる一年生の無邪氣な會話。この屑物は國防費に、又戰地に送る慰問文の切手代になります。

⇧『一、二、三』寒風吹き捲くる運動場で兒童は素足に白銀を踏み元氣一杯建國體操を行ひました。

健全なる精神は健全なる肉體に宿る。今し柔術の寒稽古に第二國民の意氣は高い。⇦

⇨非常時日本の次代を擔ふものは僕たちです。健全な體を鍛へ立派な兵隊となつて皇國に盡すのです。吹雪く校庭で兒童達は向鉢卷も勇ましく川中島合戰遊戲に闘志を練りました。⇦

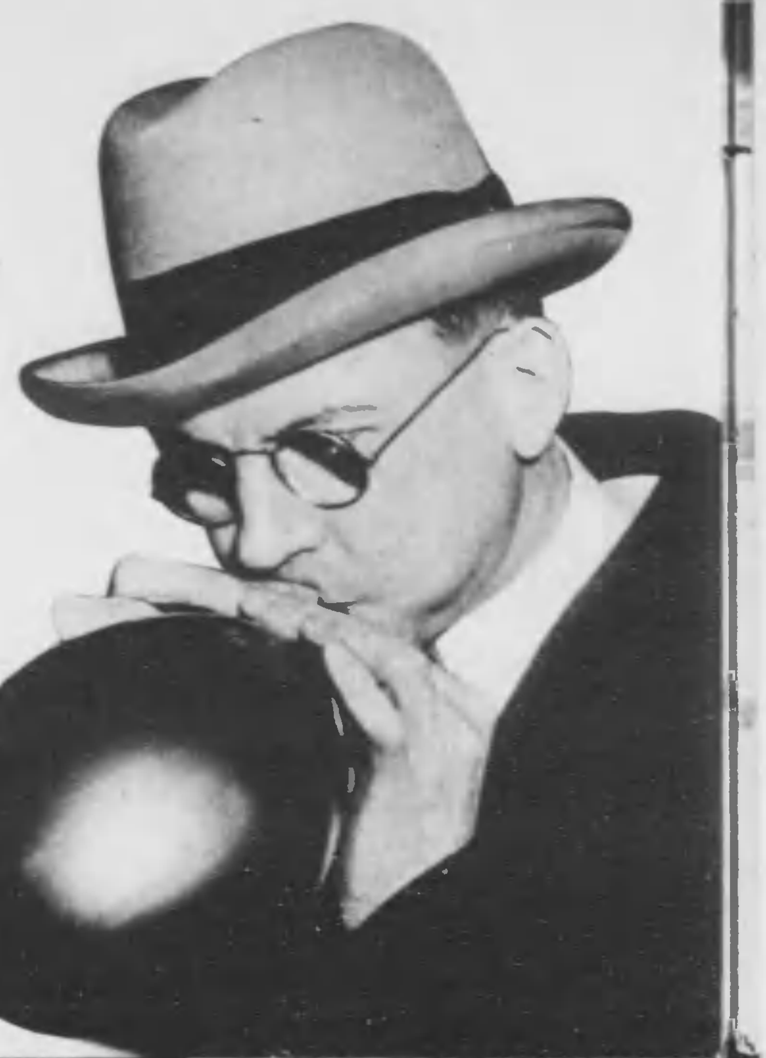
海外通信



⇦

フランスにも女子防空挺身隊

暗雲たゞよふ歐洲の政情に過日、パリのシャンゼリーゼーで大々的に市民防空展が開催されたが、これを契機にフランスにも女子の防空挺身隊が結成され、義勇運動として全佛女性によびかけてゐる。



⇧

醉つぱらひ運轉手看破機

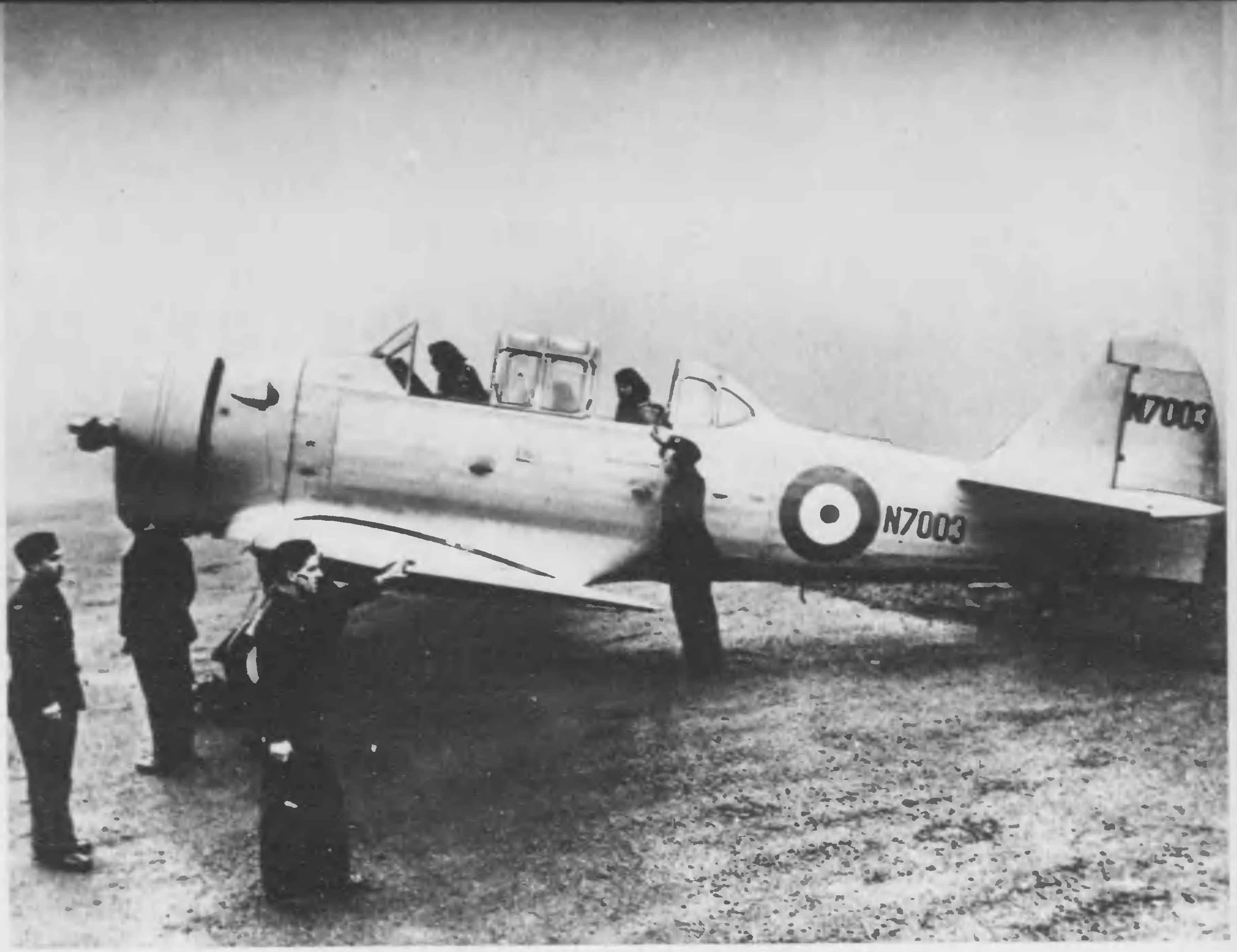
自家用車の多いアメリカには酩酊運轉手が頻々と交通事故をおこし、この取締りには當局も手をやいてゐるが、こんどこういふいざこざにはつきり裁きをつけようといふ最新式機械がロングアイランドで考案された。即ち事故をおこした運轉手にゴム風船のやうな氣球をふくらまさせこの息を分析すればアルコール分が何パーセント入つてゐるかがてきめんに表示される仕組で『僕は醉つちやゐません』と熟柿臭い呼吸で無理な抗辯は無用になるといふわけである。

⇦

文化外交に活躍の大島大使

大島駐獨大使やオストマルク總督ザイスインクワルト氏らの肝入りで二月二日オーストリアにも東南ドイツ日獨協會が生れ、日獨の握手はいよ／＼固められることになつた。寫眞は一月二十日ベルリン、エスプラナーデホテルに開かれた『日獨の夕』に出席の大島大使。

寫眞協會
同盟通信社



⇧

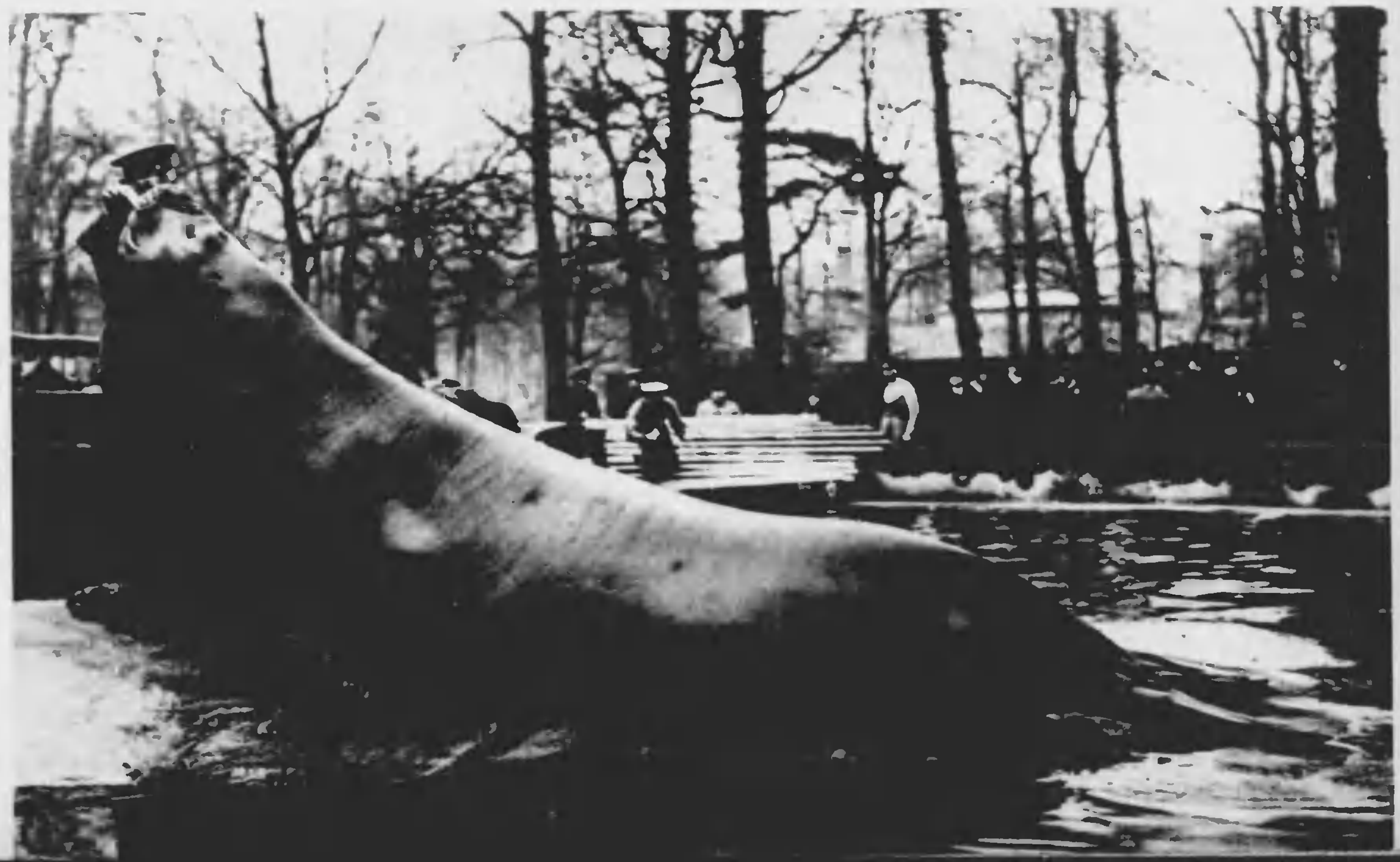
註文米軍用機イギリスに到着

新らしい國際情勢の緊迫に備へ最近英佛兩國はアメリカから大量の軍用機を購入し世界中にセンセーションを惹きおこしたが、問題の飛行機は去る一月下旬イギリスのグラマム空港に運ばれ英空軍パイロットによつてテストされた。

海の巨象の御目見得

⇩

御覧の通りの巨大なオットセイがこんどベルリン動物園に到着してベルリンの子供をあつと驚かせました。ロシアゲオルギヤ州産で、名前は『ローランド』君いま入國最初の御食事に好物の鮒をパクリ。



アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

讀者のカメラ

⇧ **馬と兵隊**

東京市大森區　辻本　幸造

紀元節奉祝の街を彩つた愛馬大行進は鐵蹄の音も勇ましく興亞の春を飾つた。馬と兵隊、なんと麗はしい場面であることよ！　そしてまた涙ぐましい程の愛に滿ちてゐる。

⇦ **愛馬大行進**

東京市豐島區　内田　林風

遙々と鐵蹄の音も勇ましく軍馬大行進は帝都の街を蜿蜒と縫つた。銀座通りのビルからは愛馬大行進の歡迎旗も垂れ市民は紀元の佳節を心から祝福した。

⇨ **高千穗の奉祝式**

鹿兒島縣　神阪　群

鹿兒島縣青年團、學生等七百名は二月十一日未明の酷寒をものともせず嶮峻なる高千穗登山を決行した。この日、日の出を期して行はれた頂上の紀元節奉祝式は壯嚴を極めた。

⇦ **職場の國旗掲揚**

東京府下西多摩郡　神井　偉吉

長期建設だ。生産力擴充の秋、僕等の工場では毎朝國旗を掲揚し、宮城を遙拜した後ハンマーを操り銃後生産の強化に邁進する。掲揚柱にかけた國家總動員イロハかるたにも銃後の眞劍さが盛られてゐる。

讀者のカメラ　應募規定

一、題材　國民精神總動員をテーマとした報道寫眞、一枚にても組寫眞にても可
二、印畫の大きさ　なるべくキャビネ判程度が好ましく、裏面に寫眞説明及び住所姓名明記のこと
三、締切　毎週火曜日
四、賞品　内閣情報部賞牌又は金五圓以上の賞金を呈す
五、應募作品は一切返戻せず、また掲載寫眞印畫の版權は當部に歸屬す

寫眞週報（禁轉載）

昭和十四年三月一日印刷發行

編輯者　内閣情報部　東京市麴町區永田町　内閣總理大臣官舍内
印刷發行者　内閣印刷局　東京市麴町區大手町

定價
一部　十錢
半ケ年（前金）二圓四十錢
一ケ年（前金）四圓八十錢
―郵料不要―
（外國郵便に依る地域は一ケ年九圓十二錢）
半ケ年分未滿配送御希望の方は一部十錢の割合を以て前金を添へ御申込み下さい

申込所
内閣印刷局發行課　電話丸ノ内(23)三五一一―九　振替東京一九〇〇〇
全國各地官報販賣所
東都書籍株式會社
各書店・驛賣店
各新聞販賣店
寫眞材料店

★表紙―

白衣の彼女に今日は樂しい桃の節句。胸につけたバッチには外科とあるから、晝も夜もおしげなく消毒藥に浸して傷兵の手術に繃帶替へに忙しく働いてゐるのであらう、その細い腕に今日は可愛い「雛人形が抱かれる。傷兵をいたはるあのやさしさがいま雛飾りにほころびる。

―臨時東京第一陸軍病院にて―

撮影　菊池豐三郎

明治紅茶

純國産代表的優良品

青罐・黄罐
1ポンド
1/2ポンド
1/4ポンド

★紅茶の第一條は美しい色調にあります。明治紅茶は澄明で絹のやうな深紅、美味しさうな色調をもつてをります

★明治紅茶はミルク、砂糖と[illegible]調和された味と香氣とを[illegible]

明治製菓株式會社

寫眞週報　昭和十三年二月十二日第三種郵便物認可　昭和十四年三月一日發行（毎週一回水曜日發行）第五十四號

この強力性能あつてこそ

口腔疾患も完全に予防

1 八大專賣特許

クラブ歯磨の所有する歯磨のみの專賣特許

第一〇[illegible]號　酸素を含有せる歯磨

第一〇[illegible]號　オゾンを含有せる歯磨

第一〇[illegible]號　過酸化水素を安定なる狀態に於て含有せしめたる歯磨

第[illegible]號　第[illegible]號　新殺菌劑クロールカルヴアクロールを含有せる歯磨

第一二[illegible]號　新殺菌劑ヨードチモールを含有せる歯磨

第一二[illegible]號　クロラミンを抱合せる歯磨

第一二[illegible]號　銀コロイドを配合せる歯磨

特許出願中　レントゲン照射に依つて喚起したる藥品を應用せる歯磨

2 驚異的殺菌力

クラブ歯磨に使用せる殺菌劑（クロールカルヴアクロール ヨードチモール）併用劑の威力

	一、〇〇〇倍稀釋液	五、〇〇〇倍稀釋液	一〇、〇〇〇倍稀釋液
チフス菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅
連鎖狀球菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅
葡萄狀球菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅
大腸菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅
肺炎双球菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅
假性ヂフテリー菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅
結核菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅

一〇、〇〇〇倍乃至五〇、〇〇〇倍稀釋液ニテモ細菌ノ種類ニ依リテハ完全ニ死滅ス

藥用・クラブ歯磨

單純な歯磨ではありません！藥用クラブ歯磨は八大專賣特許（上の表に御注意！）による强力殺菌・藥効性をもつ他に類のない歯磨です。ムシ歯、口臭、歯槽膿漏を完全に防ぎ、歯を强く美しくするのも、これらの特許による優れた化學作用があるからこそです。

半煉
クラブ歯磨
潤質
"CLUB" DENTIFRICE
中山太陽堂謹製
クラブ歯磨

內閣印刷局印刷發行

（本書の大きさは國定規格A4・「週報」倍判）